

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：環境政策課
 担当名：創エネルギー推進担当
 内線：3004 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B16	低炭素分散型エネルギー普及促進事業費			一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	低炭素分散型エネルギー社会構築事業費	
事業期間	平成26年度～平成30年度	根拠法令	エネルギー政策基本法		戦略項目	09	新エネルギー埼玉モデルの構築		
					分野施策	040201	環境に配慮した産業社会の構築		
1 事業の概要 埼玉県における低炭素分散型エネルギーシステムとして「コージェネレーションシステム」を取り上げ、その可能性を示すことで普及につなげる。 また、エネルギーを効率的に活用し、災害にも強い分散型エネルギー社会の実現可能性を調査する。 補助申請額の減及び執行節減に伴う減額 (1) コージェネレーションシステムの導入補助 △6,046千円 執行節減に伴う減額 (2) 分散型エネルギーの普及啓発 △33千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア コージェネレーションシステムの導入補助 31,875千円→25,829千円 ① 設備導入補助 31,500千円→25,483千円 ② 公募審査・評価会の開催等 375千円→ 346千円 イ 分散型エネルギーの普及啓発 391千円→ 358千円 (2) 事業計画 平成26～30年度 コージェネレーションシステム導入補助、稼働データの収集、普及啓発 (3) 事業効果 ・省エネ・省CO2の促進 ・自立電源の確保による災害時に強い分散型エネルギーシステムの構築（エネルギーセキュリティの向上） ・高効率なエネルギー利用 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 評価が高いモデル事業は、設置者と県が積極的にPRを行う。 (5) 補正予算の概要 ア 補助申請額の減に伴う減額 △6,017千円 イ 執行節減に伴う減額 △62千円					
2 事業主体及び負担区分 ア (県1/6、国1/3、事業者1/2) (県1/6、国1/2、事業者1/3) (県1/2、事業者1/2) イ 県10/10									
3 地方財政措置の状況 普通交付税（包括算定経費） (区分) 企画費 (細目) 環境保全対策費 (細節) 環境保全対策費 (積算内容) 地域の実情に応じた環境保全対策									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	補正後の 予算額
決定額	△6,079							△6,079	26,187
現計額	32,266							32,266	